

京都市新型コロナウイルスワクチン 接種実施計画 — 3回目接種の進め方 —

※ 本資料は、現時点での内容となります。今後変更となる可能性もございます。

(令和4年1月25日現在)

基本方針

- 市民の皆様の命と健康，暮らしを守るため，接種を希望されるすべての市民の皆様に安心安全かつ円滑に接種を受けていただく。
- 1・2回目接種に続き，地域の医療体制が整備されている本市の強みを活かし，被接種者の疾患や体調等を把握する地域の診療所・病院等（約850医療機関）における「個別接種」を基本とする接種体制を構築する。
同時に，診療所・病院等での接種が難しい方にもしっかりと対応するため，概ね区・支所ごとに，地域で拠点となる医療機関又は本市の公共施設等の会場を確保して集団接種を実施する。
- 地域の医療機関の負担軽減のため，ワクチンの保管及び診療所・病院等への配送の拠点となる「京都市ワクチン配送センター」を引き続き設置する。
- コールセンター等での丁寧な問合せ対応と併せ，LINEやポータルサイト，市民しんぶんやポスター等の多様な手法で「正しい情報」をきめ細やかに提供する。

ワクチン接種の効果と3回目接種

- ◆ ファイザー社ワクチン，モデルナ社ワクチンともに，高い発症予防効果等がある一方，時間の経過とともに**感染予防効果が低下**。高年齢者は**重症化予防効果も徐々に低下することが示唆**
- ◆ 3回目接種を行わなかった場合と比較して，3回目接種後に高い免疫原性の増加が確認されたほか，**感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果がある**との報告

感染拡大防止及び重症化予防の観点から，
**1・2回目接種を完了したすべての方に対して，
3回目接種の機会を提供すべき**

※厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会資料より

3 回目接種の概要①

接種対象者

2 回目接種完了者すべて*に対して 3 回目接種の機会を提供

※ まずは**18歳以上の方**を予防接種法上の特例臨時接種に位置付け

* 特に追加接種をおすすめする方

- ・ 高齢者, 基礎疾患を有する方などの「**重症化リスクが高い方**」
- ・ 介護従事者等の「**重症化リスクの高い方との接触が多い方**」
- ・ 医療従事者等の「**職業上の理由等によりウイルス曝露リスクの高い方**」

2 回目接種完了からの接種間隔

予防接種法に基づく追加接種の間隔は, 2 回目の接種完了から原則8箇月以上後とされています。

※ただし, 国の方針により下記の表のとおり接種間隔を短縮します。

対象者	令和3年12月以降	令和4年2月以降	令和4年3月以降
医療従事者等, 高齢者施設入所者等の方	6 箇月以上		
その他の高齢者の方	8 箇月以上	7 箇月以上	6 箇月以上
その他の方	8 箇月以上		7 箇月以上

3回目接種の概要②

接種回数	1回
使用ワクチン	1回目・2回目に用いたワクチンの種類にかかわらず、 mRNAワクチン （ファイザー社ワクチン又は武田／モデルナ社ワクチン）を使用
3回目接種の実施期間	令和3年12月1日から令和4年9月30日まで ※ 現行の令和4年2月28日までを延長
ワクチン接種に係る支援策	時間外・休日の接種に対する加算※等の支援策についてはすべて継続 ※ 単価：2,070円／回，時間外：+730円， 休日：+2,130円

接種時期及び対象者

<京都市内の対象者の7箇月及び6箇月到達時期（3月以降）>

対象者	2回目接種	7箇月到達	6箇月到達	対象人数
医療従事者 (重症者受入病院等)	令和3年3月～	令和3年10月～	令和3年9月～	約5万人
診療所・病院等	令和3年5月～	令和3年12月～	令和3年11月～	
高齢者施設 (入所者・従事者)	令和3年5月3日～	令和3年12月～	令和3年11月～	入所者 約2万人 従事者 約2万人
在宅高齢者 (個別接種)	令和3年6月1日～	令和4年1月～	令和3年12月～	約33万人
在宅高齢者 (集団接種)	令和3年6月19日～	令和4年1月～	令和3年12月～	
基礎疾患のある方	令和3年7月9日～	令和4年2月～	令和4年1月～	約12万人（推計）

※ 医療提供体制の確保，重症化予防，感染拡大防止の観点から，2回目接種の完了から6箇月以上経過している医療従事者，高齢者施設等の入所者・従事者は，本市独自の判断で12月から3回目接種を実施

※ 国の方針に基づき，2月から，高齢者の方は7箇月以上，3月から，高齢者の方は6箇月，64歳以下は7箇月以上で実施

京都市内の月別の対象者数

(令和4年1月4日時点のVRS登録情報)

3回目接種月	2回目接種月	3回目接種券送付時期	対象者数
令和3年12月	令和3年3月・4月	令和3年11月22日 (お届け済)	約12,000人
令和4年1月	令和3年5月	令和3年12月10日 (お届け済)	約28,000人
令和4年2月	高齢者：令和3年6月・7月 高齢者以外：令和3年6月	令和4年1月20日～2月16日 令和4年1月20日～2月4日	約353,000人
令和4年3月	高齢者：令和3年8月・9月 高齢者以外：令和3年7月・8月	令和4年2月22日～3月23日 令和4年2月18日～2月25日	約265,000人
令和4年4月	高齢者：令和3年10月 高齢者以外：令和3年9月	令和4年3月下旬～4月下旬 令和4年2月28日～3月23日	約156,000人
令和4年5月	高齢者：令和3年11月 高齢者以外：令和3年10月	令和4年4月下旬～5月下旬 令和4年3月下旬～4月下旬	約164,000人
令和4年6月	高齢者：令和3年12月 高齢者以外：令和3年11月	令和4年5月下旬～6月下旬 令和4年4月下旬～5月下旬	約30,000人
令和4年7月	高齢者：令和4年1月 高齢者以外：令和3年12月	令和4年6月下旬～7月下旬 令和4年5月下旬～6月下旬	約9,000人
合計			約1,017,000人

※ 1月25日時点に国の示す接種間隔に基づくもの（3ページ「2回目接種完了からの接種間隔」参照）

※ 令和3年度末時点において満18歳未満の者は含まない。

国からのワクチン供給

[ワクチンの供給]

接種対象者に合わせて国から都道府県に供給

京都府は各市町村が保有する1・2回目接種の未利用分も合わせた数で市町村に配分



種別	配送時期	国から府への配分	府から本市への配分
ファイザー	11/25	約514,000回分	約270,000回分
	12/18		
	2/14or2/21の週～		
	2/28の週～	約189,000回分	約77,000回分
	3/14の週～		
モデルナ	1/26	約475,000回分	約216,000回分
	2/7の週～		
	2/21の週～	約44,000回分	約273,000回分
	3/7の週～		
	3/14の週～		
	4/4の週～		
合計		約1,222,000回分	約836,000回分

※ 1・2回目接種未利用分（京都市配送センター保管）約108,000回分

⇒ 交互相種を前提とした接種体制を構築

国，府と連携して3回目接種に必要なワクチンを確保していく。

ワクチンの比較

	ファイザー社ワクチン 	武田/モデルナ社ワクチン 
タイプ	mRNAワクチン	mRNAワクチン
接種回数(追加接種)	1回筋肉内に注射	1回筋肉内に注射
保管温度	(超低温) -60~-90℃ 消費期限まで (冷凍) -15~-25℃ 14日間 (冷蔵) 2~ 8℃ 31日間	(冷凍) -15~-25℃ 消費期限まで (冷蔵) 2~ 8℃ 30日間
1バイアルの単位	6回分/バイアル	15~20回分/バイアル ※1・2回目接種では10回分/バイアル
1回当たりの接種量	(希釈後のものを) 0.3 mL	0.25 mL ※1・2回目接種では0.5 mL
接種用法など	<ul style="list-style-type: none"> * 使用前に室温に * 生理食塩水による<u>希釈が必要</u> * <u>希釈を2時間以内に行う</u> * <u>希釈後, 6時間以内に接種</u> 	<ul style="list-style-type: none"> * 使用前に室温に * <u>希釈不要</u> * <u>使用前であれば, 室温で24時間まで保管可</u> (<u>針刺し後, 12時間以内を含む</u>)

※ どちらのワクチンも**遮光**が必要です。

武田/モデルナ社ワクチンの接種・交互相種の効果・安全性

3回目接種では、1・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社か武田/モデルナ社のいずれかのワクチンを使用します。

半数近くの方は交互相種（1・2回目と異なるワクチンを3回目に接種）になります。

交互相種の効果と安全性は？



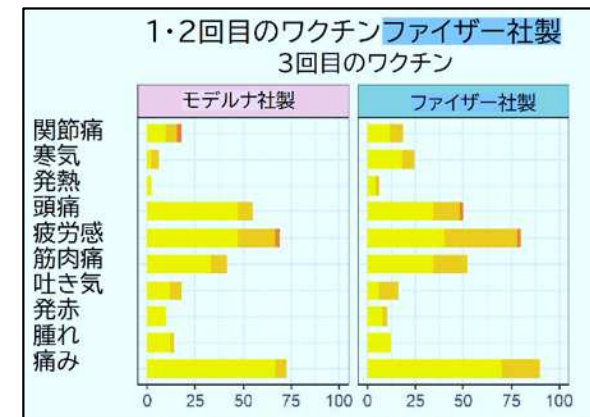
効果 どちらのワクチンを接種しても**免疫原性（中和抗体価等）は十分上昇**

安全性 副反応は同じ種類でも異なる種類のワクチンを接種しても**2回目接種と同様の症状**
武田/モデルナ社の3回目は1・2回目の半量。 2回目接種と比べ**発熱や疲労感等の症状は少ない**ことが報告されています。

[3回目接種での抗体の増え方]

1回目	2回目	3回目	
ファイザー	+ファイザー	+ファイザー	20.0倍
		+モデルナ	31.7倍
モデルナ	+モデルナ	+モデルナ	10.2倍
		+ファイザー	11.5倍

[3回目接種の副反応]



※ 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会第25回資料より
 (資料は3回目もモデルナは0.5mlで接種)

★ ワクチンの効果や安全性に大きな差はありません。ワクチン接種で得た免疫の効果は低下します。タイミングを逃さず、**打てるワクチンを接種すること**をお勧めします。

接種券の送付

- ◆ VRS（ワクチン接種記録システム）登録情報から、2回目接種した日からの接種間隔に応じて対象者を抽出し、順次、接種券を作成・発送
- ◆ 接種時期到達前に到着するよう接種券を送付
- ◆ 接種券のお届け時期は、WEBサイトで発信

2回目接種日を見れば、接種券をいつ頃お届けするか分かるように御案内

<接種間隔の考え方（接種間隔が8箇月以上の場合）>

例1 6月1日にワクチンの2回目接種をした場合
⇒ 2月1日から追加接種を受けることができる。

例2 6月30日にワクチンの2回目接種をした場合
⇒ 3月1日から追加接種を受けることができる。

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
例1	1 接種 2回目	2	3	4	5	6		1 接種 可能	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30					28	翌月1日 接種 可能					
	例2	接種 2回目											

8か月後に同じ日がある

8か月後に同じ日がない

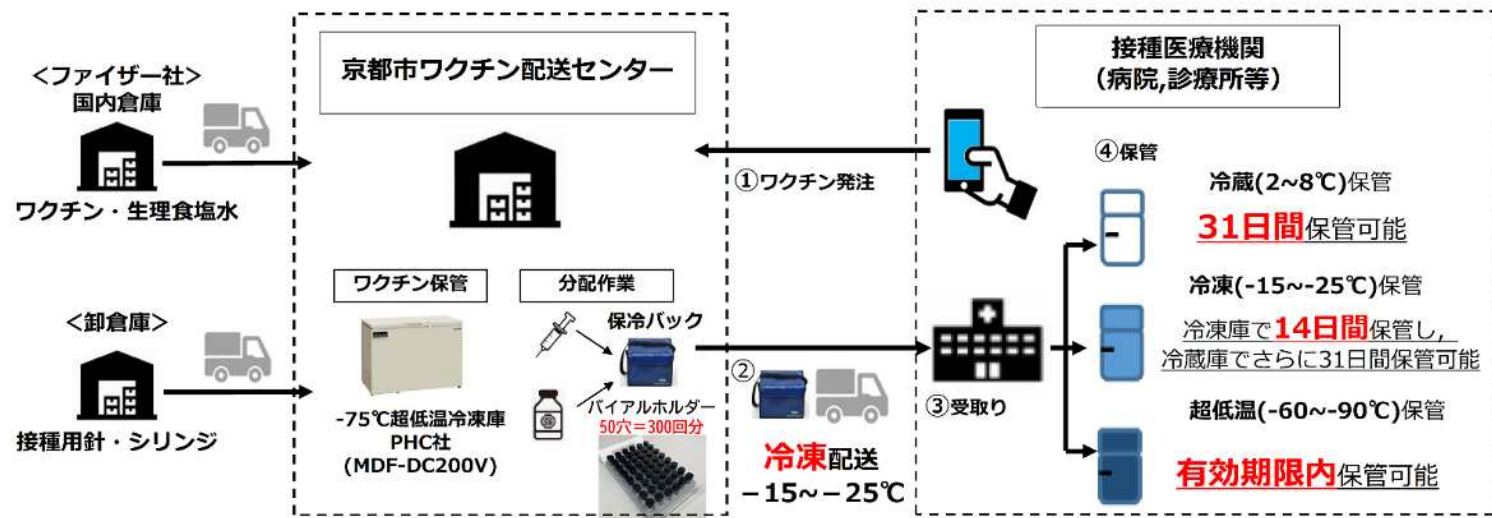
<WEBサイト（イメージ）>

令和3年6月に2回目接種を受けた方	
6月に2回目接種を受けた方	
2回目接種を受けた日	3回目接種券お届け予定日
6月1日～6月5日	1月20日（木曜日）
6月6日～6月10日	1月24日（月曜日）
6月11日～6月15日	1月26日（水曜日）
6月16日～6月18日	1月28日（金曜日）
6月19日～6月22日	1月31日（月曜日）
6月23日～6月26日	2月2日（水曜日）
6月27日～6月30日	2月4日（金曜日）

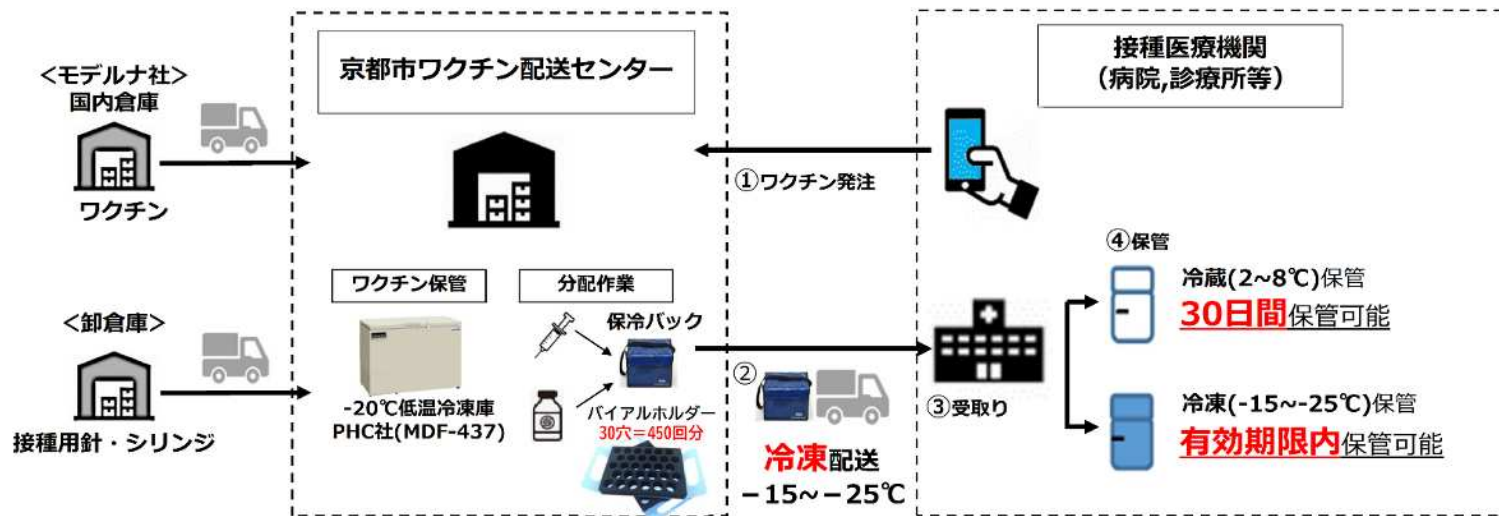
ワクチンの配送

- ◆ ワクチンの配送は、**医療従事者分も含め、京都市が実施**
- ◆ 「**京都市ワクチンWEB発注システム**」により、必要本数の発注（配送日の3営業日前までに）し、京都市ワクチン配送センターから各医療機関に配送

[ファイザー社]



[武田/モデルナ社]



医療体制確保の観点から、本市の判断により、
2回目接種から6箇月以上に前倒しして実施

接種開始時期：令和3年12月1日から

- ◆ 1・2回目接種と同じ接種場所での接種を基本とし、
自院（勤務先）・病院グループ内での接種、近隣の医療
機関での接種を実施
- ◆ 新たに自院での接種を希望する医療機関も接種可
- ◆ 2回目接種を受けてから令和3年12月末までに
8箇月以上を経過する方に対し、11月22日に接種券
をお届け済

高齢者施設の入所者・介護スタッフ等の接種

クラスター発生予防，重症化予防の観点から，本市の判断により，2回目接種から6箇月以上で前倒し実施

接種開始時期：令和3年12月21日から

- ◆ 1・2回目接種と同様，施設内での接種（介護スタッフ等も同時）を実施
- ◆ 各施設で接種計画を作成のうえ，医療機関と施設で調整して接種を実施
- ◆ 2回目接種を受けてから令和4年1月末までに8箇月以上を経過する方に対し，12月10日以降に接種券をお届け済。以降，順次お届け。

地域にお住まいの高齢者等の接種

接種開始時期：令和4年1月20日から（接種券が届き次第）

- ◆ 京都府医師会，地区医師会，京都私立病院協会，京都府看護協会，京都府薬剤師会，京都府歯科医師会等と連携し，地域の医療体制が充実している強みを活かし，身近な診療所・病院等での『個別接種』を基本とした接種体制を構築
- ◆ 医療機関での個別接種が難しい場合にも接種いただける『集団接種』も併せて実施する体制を構築
- ◆ 接種希望者の予約や問合せが集中しないよう，令和4年1月20日から順次，2・3日おきに分散して接種券をお届け

接種券のお届け時期はWEBサイトで御案内

64歳以下の方へは，2回目接種から原則8箇月以上経過した方から順次接種券をお届け
（2月下旬以降は，7箇月以上経過した方へ接種券をお届け）

個別接種

- ◆ 地域の医療体制が充実している強みを活かし、身近な診療所・病院等（市内の約850の医療機関）での個別接種を基本とする接種体制を構築

（予約方法）

- ・ 身近な診療所・病院等のある方は医療機関に直接予約
- ・ 定期的に受診する医療機関のない方は、京都府医師会の「京あんしん予約システム」や医療機関のWEB予約システム等から予約

- ◆ 「京都市VRS入力支援センター」の設置
希望される医療機関のVRS入力支援を実施

医療機関の負担を軽減，同時に，接種実績を迅速・確実に反映



集団接種

- ◆ 3回目接種は、今後、季節性の予防接種になる（定期接種化）までの過渡期であり、希望される市民の皆様の接種機会を確保するために実施
- ◆ 概ね区・支所ごとに、拠点となる13の医療機関や本市が公共施設等に開設する7会場での接種を実施

（予約方法）

- ・ 接種対象者に合わせ、確実に予約を案内できる「希望登録制」*と御自身で接種日時や場所を選ぶことができる「Web予約」を組み合わせ実施

* Webサイトや電話・FAXで希望登録
いただき、コールセンターから予約を御案内

◎ 集団接種会場は、2月から『**右京地域体育館**』

2/5(土)から

武田/モデルナ社ワクチンを使用

『**みやこめっせ**』 『**京都看護大学**』 の3会場を実施

2/11(金・祝)から

2/12(土)から

3月は『**国立京都国際会館**』 『**東山地域体育館**』

『**イオンモール京都桂川**』 『**深草支所**』 を加えた7会場に拡充

◎ 拠点となる13の医療機関で実施

（**富田病院**，**西大路病院**，**なぎ辻病院**，**京北病院**，**共和病院** 他）



職域接種

地域の負担の軽減を図るため、令和4年2月下旬から、企業や大学等において、3回目接種を開始予定

(国において実施)

使用するワクチン	武田/モデルナ社ワクチン（1・2回目接種と同じ）
対象企業等	1・2回目接種を実施した企業・大学等のうち実施を希望する企業・大学等
実施要件	<ul style="list-style-type: none">・会場や医療従事者等は、企業や大学等が自ら確保（1・2回目接種と同じ）・1会場あたり1,000人以上への接種が原則
その他	<ul style="list-style-type: none">・1・2回目接種と同様の財政支援を継続する見通し（接種に係る費用負担等）・中小企業，大学に対する追加支援も継続して実施

小児接種，1・2回目接種について

○ 小児接種について

国において，5歳から11歳の接種について，3月以降の実施に向け準備するよう示されており，今後，動向を注視し，接種を希望される小児の方が安心安全かつ円滑に接種いただける体制を構築



○ 1・2回目接種について

1・2回目接種を希望される方にも，引き続き接種いただけるよう，地域の医療機関での個別接種と本市の開設する集団接種を継続

京都市役所会場で実施中！



広報・情報発信

- ◆ 1・2回目接種に引き続き，専用ポータルサイトや公式ホームページ，市民しんぶんや市政広報板ポスター等の様々な媒体，これまでに各局区等が培ってきたネットワークや顔の見える関係を活用して情報を発信
- ◆ 接種状況や予約案内など，接種を希望される方に最新の情報をお届け
- ◆ 「正しい情報」により接種を判断いただけるよう，ワクチンの有効性や安全性，副反応等の情報に加え，3回目接種の効果や安全性，更には，武田/モデルナ社ワクチンの接種や交接種に関する情報等も発信
- ◆ コールセンター等により，接種に関する問合せや相談にきめ細やかに，丁寧に対応



京都市新型コロナワクチン接種コールセンター

電話 **0 5 0 - 3 3 1 0 - 0 3 7 1**
0 5 7 0 - 0 4 0 8 0 8

(通話定額プラン等でも料金が発生します。)

0 7 5 - 9 5 0 - 0 8 0 8

F A X **0 7 5 - 9 5 0 - 0 8 0 9**

受付時間 **8時30分～17時30分**
土曜日・日曜日・祝日も対応

受付内容

- ・接種に関するお問合せ
- ・接種場所の案内
- ・集団接種会場の予約(登録) 受付など

京都市新型コロナワクチン接種ポータルサイト

<画面イメージ>



<主な掲載内容>

- 接種時期, 接種場所
- 集団接種の予約情報
- 接種券
- ワクチンの効果と安全性
- よくあるお問合せ 等

<主な機能>

- 集団接種の予約（登録）受付
- 自宅近くの診療所・病院等の検索

ホームページアドレス

<https://vaccines-kyoto-city.jp/>

※ 京都市LINE公式アカウントからアクセス可能！ 2/2

全体スケジュール

	R3.11月	R3.12月	R4.1月	R4.2月	R4.3月	R4.4月
接種券	接種時期到来前に順次送付（医療従事者⇒高齢者施設⇒在宅高齢者等）					
医療従事者		自院・病院グループ内での接種				
高齢者施設 従事者・入所者		施設内接種				
65歳以上の 在宅高齢者			個別接種・集団接種			
64歳以下の方 (基礎疾患, エssenシャル ワーカー等を含む)			個別接種・集団接種			
職域接種				企業・大学等での接種		
1・2回目接種	継続実施（個別接種・集団接種）					
小児（5～11歳）					3月以降,接種開始見込み	

実施体制

- 京都市の体制
 - ◆ 集団接種会場の確保や会場運営に係る人員の確保等，全庁挙げた取組が必要となるため，保健福祉局に専任組織を設置
 - ◆ 更に，各局区等への兼職・併任や，新型コロナ対策本部へのワクチン接種部の設置により，全庁的な責任体制を構築
- 京都市新型コロナワクチン接種推進協議会
 - ◆ 新型コロナワクチンの安心安全かつ円滑な接種の実施のため，医療機関，関係団体，本市等による「京都市新型コロナワクチン接種推進協議会」を設置し，情報共有・連携を更に深め，着実に当事業を推進

[開催実績]

- ・ 第1回会議（令和3年4月5日）
- ・ 第2回会議（令和3年12月9日）

京都市新型コロナウイルスワクチン接種推進協議会

<医療関係団体>

- ・府医師会
- ・各地区医師会
- ・府看護協会
- ・京都私立病院協会
- ・府病院協会
- ・京都工場保健会

<高齢者施設関係>

- ・市老人福祉施設協議会
- ・府介護老人保健施設協会

<京都市>

情報共有
協議・検討

<協力事業者>

- ・京都市新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る事務処理等業務コンソーシアム

<オブザーバー>

- ・京都府

安心安全かつ円滑な接種の実施

地域の診療所・病院等での個別接種

公共施設等での集団接種

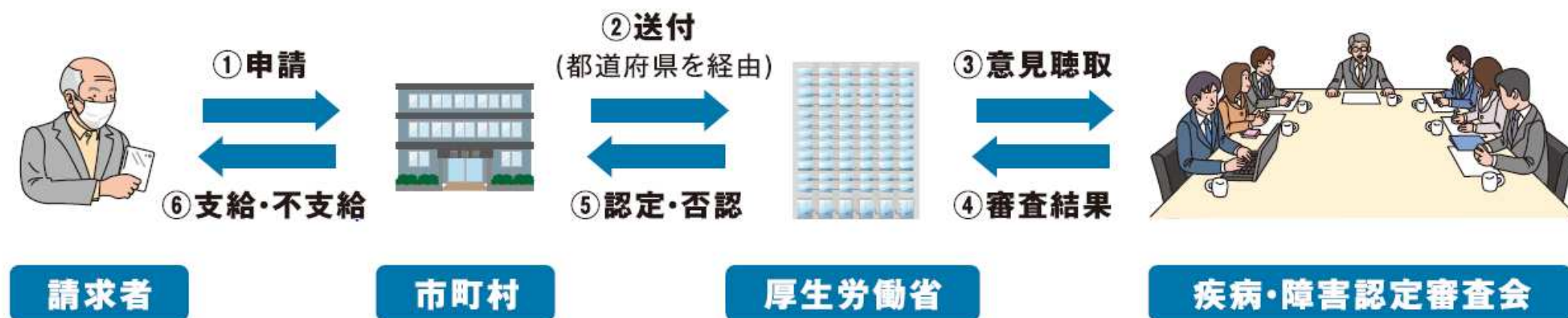
高齢者施設等での接種

「正しい情報」のきめ細やかな提供
相談・問合せへの丁寧な対応

健康被害救済制度

新型コロナウイルスワクチンの接種を受けたことによると考えられる健康被害が生じた場合、健康被害救済給付の申請を受け付け、国が接種による健康被害と認定した場合には、救済給付を行う。

【申請から認定・支給までの流れ】



(※) 救済給付の決定に不服がある時は、都道府県知事に対し、審査請求をすることができます。

【参考】

1・2回目接種の取組状況

1・2回目接種の取組①

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

市民の命と健康，暮らしを守り，社会経済活動を安定させる
これまでに経験したことのない国家的事業

【接種体制】

希望する全ての市民の皆様に接種いただくため，地域の充実した医療体制を活かし，900を超える医療機関の協力で「個別接種」を基本とする体制を構築併せて，24の「集団接種会場」での接種体制を確保

【様々な課題への対応】

＜ワクチン供給＞

7月には，本市の接種体制の拡充，加速化に，国からのワクチン供給が当面对応できず，医療機関や集団接種会場への配送を制限
繰り返し強力に国に要望し，希望する全ての方に接種できるワクチンを確保

＜接種希望者の予約や問合せ＞

コールセンターの体制強化（希望者への御案内のため，最大380回線まで強化）

「先着順」から確実に予約を御案内する「希望登録制」へ変更

LINEを使って予約できる京都府医師会の「京あんしん予約システム」の導入

1・2回目接種の取組②

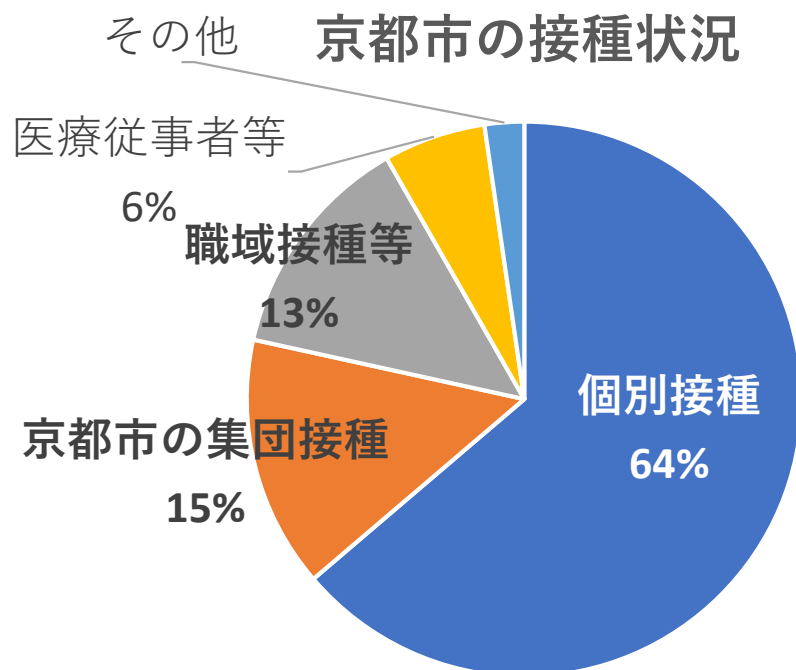
【接種の推進】

医療従事者，高齢者，基礎疾患を有する方，一般の方と，国の示す接種順位に従って接種を実施

本市独自に，エッセンシャルワーカー，飲食・小売業従事者等，妊婦の方・受験生とその御家族等の接種枠の設定やワクチンの上乗せ配送，更には「事前予約なし」での接種を実施

接種を希望する503の高齢者施設で7月末までに概ね接種を完了

接種がお済みでない方への案内はがきの送付により，希望される方の接種を促進

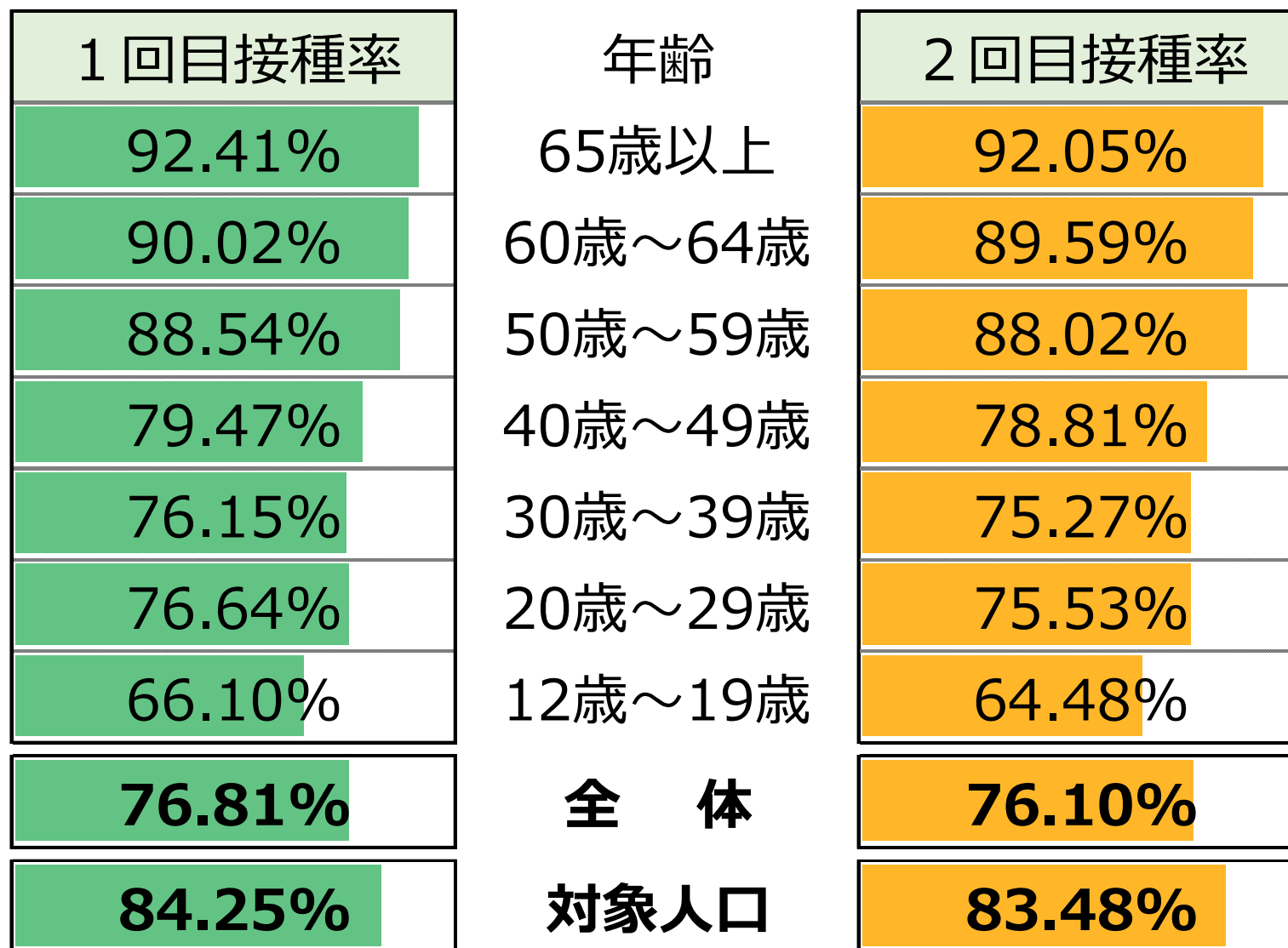


医療従事者の皆様には，通常の診療に加え，病院・診療所でのワクチン接種，更には，集団接種会場への出務や企業や大学での職域接種と，あらゆる場面でワクチン接種に協力いただきました。

1・2回目接種の年代別接種率

接種対象となる12歳以上の方の83%（107万人）が2回目接種を完了

[年代別接種率（1/24時点）]



※ 全体：0歳以上の全人口，対象人口：12歳以上の人口